

授業科目名	心 理 学			担当教員	植村 善太郎	
開講年次	1 年前期	セメスター	1	時間数(単位数)	30 (1)	
必修選択	必修	授業形態	講義	使用教室		
授業の目的	人間の認知、行動、そして個人差を理解するための理論、概念、方法を学習し、保健医療における各種場面の心理学的な援助の基礎能力を獲得する。					
到達目標	さまざまな環境での人間の行動および心理について、心理学的に、理解し、説明できるようになること。					
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)	取組時間	担当者	
1	授業概要と心理学の基礎知識	講義	心理学のアウトラインについて復習する	2 時間	植村	
2	心の発達	講義	発達のプロセスについて復習する	2 時間	植村	
3	外界をどのようにとらえるか	講義	予習として、錯視の実例の準備。	2 時間	植村	
4	記憶と学習	講義	予習として、記憶が難しい経験について考察してくる	2 時間	植村	
5	パーソナリティ	講義	予習として、自身の性格をあらかじめ分析してくる	2 時間	植村	
6	判断とその歪み	講義	予習として、判断を誤った経験について考察してくる	2 時間	植村	
7	動機づけ	講義	予習として、自身のやる気の変動について考察してくる	2 時間	植村	
8	社会的認知	講義	予習として自分が持っているステレオタイプについて考察してくる	2 時間	植村	
9	対人関係	講義	予習として、人間関係において困難を感じる場面について考察してくる	2 時間	植村	
10	集団 (1) 同調・服従	講義	同調・服従について復習する	2 時間	植村	
11	集団 (2) 集団パフォーマンス	講義	集団でのパフォーマンスについて復習する	2 時間	植村	
12	集団 (3) リーダーシップ	講義	リーダーシップについて復習する	2 時間	植村	
13	集団 (4) 危機事態における人の行動	講義	社会的ネットワークについて復習する	2 時間	植村	
14	社会的ネットワーク	講義	予習として、人間関係において困難を感じる場面について考察してくる	2 時間	植村	
15	試験の結果とフィードバック	講義	試験の結果について復習する	2 時間	植村	

先行履修 科目					
テキスト					
参考文献	長谷川寿一 他：はじめて出会う心理学 改訂版, 有斐閣, 2008. Hock, R.R. : Forty Studies that changed Psychology: Explorations into History of Psychological Research (4th ed.). 2002, 梶川達也, 花村珠美訳：心理学を変えた 40 の研究, ピアソン・エデュケーション, 2007. 古城和子編著：生活にかす心理学 ver.2, ナカニシヤ出版, 2002.				
科目の 位置づけ	この科目は〈リベラルアーツ・専門基礎科目〉であり、「人間」「環境」「健康」「国際」の4つの主要概念の「人間」に位置付けている。人間の認知や行動の特性を知ることや、その個性を理解し尊重することは、看護において非常に重要である。心理学を学ぶことは「人間の尊厳と権利を擁護する力」を育成することにつながる。				
ディプロマポリシー との関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力
	○				
評価方法	提出物等による授業参加度 30%、定期試験 70%				